

出演者プロフィール

【基調講演】

ピーター ホール (Hall, Peter)

現職／ロンドン大学バーレット校主任教授（英国）
（広島大学経済学部附属地域経済研究センター客員研究員）

略歴／1953－59 英国、ケンブリッジ大学、学士号取得（1953）、
修士号取得（1957）、博士号取得（1959）
1960－65 英国、ロンドン大学 講師
1966－67 英国、ロンドン大学 経済政治科学教室 リーダー
1966－79 英国、東南地域経済計画評議会
1968－89 英国、レディング大学 地理学部 教授（89－名誉教授）
1969－72 英国、都市高速道路委員会
1974－77 英国、レディング大学 都市・地域研究学部長
1974－80 社会科学研究評議会
1975－80 環境委員会
1975－77 幹線道路アセスメント諮問委員会
1977－81 幹線道路アセスメント常任諮問委員会
1977－78 ヨーロッパ共同体（EC）委員会、社会経済開発新動向部会
1980－ 米国、カリフォルニア大学バークレイ校都市地域計画部教授
1989－ 米国、カリフォルニア大学バークレイ校都市地域開発研究所長
1989－ 下級都市に関する SSRC 委員会
1991－94 英国、環境大臣に対する特別顧問
1992より現職。

【パネル討論会】

山下 彰一

現職／広島大学大学院国際協力研究科長、教授
（広島大学経済学部附属地域経済研究センター研究員）

略歴／1965 早稲田大学大学院経済学研究科修士課程修了
 1965-79 アジア経済研究所入所、研究員・主任調査研究員
 1971 米国、ペンシルベニア大学大学院地域科学研究科博士課程修了
 1974 博士号 (Ph. D) 取得 (ペンシルベニア大学)
 1974-76 インドネシア政府中央統計局顧問(アジア経済研究所より派遣)
 1977-79 タイ国家経済社会開発庁顧問(国際協力事業団 (JICA) 専門家)
 1979-83 広島大学総合科学部助教授
 1982 タイ国家開発行政大学院客員教授
 1983-94 広島大学経済学部教授
 1992 インドネシア政府経済企画庁 (BAPPENAS) (JICA 専門家)
 1993-94 広島大学平和科学研究センター長
 1996- 中国、復旦大学顧問教授に任命さる。
 1994より現職。

藤田 昌久

現職／京都大学経済研究所・教授
 (広島大学経済学部附属地域経済研究センター客員研究員)

略歴／1966 京都大学工学部土木工学科卒業
 1966-76 京都大学工学部交通土木工学科にて助手、助教授
 ◎都市・地域計画の研究に従事。当初には、全国地域計量経済モデルを用いて、新幹線や高速道路網の経済効果の研究に従事
 1962-72 米国、ペンシルバニア大学地域科学部に留学
 1972 博士号 (Ph. D) 取得「多地域最適経済成長理論の研究」
 1976-95 米国、ペンシルバニア大学地域科学部および経済学部にて助教授 (76-81)、準教授 (81-86)、教授 (86-95)。
 ◎その間、都市地域経済学の研究と教育に従事
 1995より現職。
 ◎現在は、都市、地域経済学と国際地域経済学の研究と教育に従事。

杜 進

現職／東洋大学国際地域学部・教授

略歴／遼寧大学 (中国) 卒業後、同大学、一橋大学より修士の学位を得て、

- 1988 一橋大学博士課程修了
- 1981-82 遼寧大学で教鞭をとる
- 1988-91 学習院大学で教鞭をとる
- 1990 コロンビア大学 東アジア研究所、客員研究員
- 1991-97 北九州大学で教鞭をとる
- 1991 学習院大学、客員研究員
- 1992 青山学院大学、客員研究員
- 1994 中国、上海工業大学、客員教授

◎これまでの研究・教育の関心は、中国、日本ほかアジア太平洋地域を対象とした、農業経済、国際経済、地域開発研究を含む開発経済学や東アジア研究にある。

林 正徳

現職／釜山大学校計画研究部長・経済学部教授・労働問題研究所長（韓国）

- 略歴／
- 1968 ソウル大学卒業
 - 1970-76 韓国銀行研究部 エコノミスト
 - 1976-81 米国、サウスカロライナ大学留学、経済学博士号取得
 - 1981-84 米国、ウィンゲート大学経済学部 助教授
 - 1984 釜山大学校経済学部 教授
 - 1988-90 釜山開発システム研究所長
 - 1988 釜山運輸公社 評議員
 - 1989-90 東西センター（ホノルル）人口研究所 研究員
 - 1990-91 釜山大学校国際関係局長
 - 1991 アジア都市情報センター（神戸）顧問
 - 1991 通信省釜山情報協会 評議員
 - 1995 韓国、自動車産業研究協会 会長
 - 1997 釜山大学校計画研究部長
 - 1997 情報通信省慶尚南道地域情報技術推進協議会議長

プラユーン・シオワタナ

現職／クルンタイ・タナキット公社副社長、技術振興会秘書長（タイ国）

略歴／次の学位を取得

- 工学士（電気工学）日本、電気通信大学
- 工学修士（電気工学）日本、大阪大学

社会科学修士（社会科学）オーストラリア・ニューサウスウェールズ大学
その後、

1976-83、85-90 チュラロンコン大学工学部にて助教授

1985-88 タイ開発研究所（TDRI）研究員

1985-88 チュラロンコン大学工学部、計画開発副学部長

1990-93 （タイ-日本）技術振興会理事

1993-94 タイ電話・情報通信公社副社長（戦略計画部門担当）

1994より現職

◎これまで、電子産業開発を中心とした政府関連機関に対する社会科学的、技術的な政策研究に従事。

戸田 常一

現職／広島大学経済学部地域経済研究センター長（併任）

広島大学経済学部教授（1992-）

広島大学大学院国際協力研究科教授（併任）（1994-）

略歴／1974

京都大学工学部土木工学科卒業

1976

京都大学大学院工学研究科修士課程修了（土木工学専攻）

1976-87

京都大学工学部助手・講師・助教授

1980

工学博士（京都大学）の学位取得

1982-83

英国レディング大学都市地域研究学部、客員講師

1990

広島大学経済学部附属地域経済研究センター助教授

1993

広島県都市計画地方審議会委員

1995

中国経済連合会瀬戸内海部会ワーキング部会長

1996

国土審議会専門委員会委員

1996

中国産業活性化センター評議員

1997

広島港長期整備構想調査検討委員会委員・幹事長

1997

広島県物流問題検討会議委員・ワーキング部会長

1997より現職。